

令和6年度 事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

当会は昭和3年4月2日に「社団法人 大日本陰陽会」を設立許可（民法第34条 水野錬太郎文部大臣）され、昭和17年「社団法人 大日本易道会」と改称し、昭和24年「社団法人 全日本易道学会」と改称の後、昭和33年4月22日に定款の一部変更とともに「社団法人 日本易学連合会」に改称するという経緯をもち、今年で社団法人設立から96年を迎えました。

平成25年4月1日公益社団法人設立となりました。令和6年度も公益認定に相応しく社会の信用・信頼に応える法人として、より広く門戸を開き公益性を取り入れた研修会、講演会、連続講座、講習会、鑑定会（ボランティア、チャリティ含む）、寄付金増額や当会の認知度向上のほか、易学の発展に資する事業を計画し、活動していきます。また、懇親会は講師の先生や会員相互の交流を図る目的で開催します。

定款第2章／第4条及び第5条に則り、下記の事業概要（案）を報告します。

1. 本部行事の開催

公益社団法人としての自覚を持ち、社会の信用・信頼・奉仕に応えるため、より広く門戸を開くことを心がけます。本部では総会・慰霊祭・シンポジウム・各種研修会・講演会を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。また、易学とそれに関わる学問の価値の啓発、鑑定士活動全般にわたるコンプライアンスの指導なども目的とします。各種行事等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

1. 本部 通常総会

① 第96回通常総会

期 日 令和6年5月13日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

出席者 会員50名

内 容 令和5年度事業経過報告、令和5年度理事会議案事項報告、令和5年度収支計算書承認、令和5年度財務諸表承認、監査報告。令和6年度事業計画案報告、令和6年度予算案報告。

② 令和6年度「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年5月13日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

内 容 入門課程修了者の修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。

③ 第96回通常総会後の懇親会

期 日 令和6年5月13日（月）

場 所 明治記念館 孔雀の間 東京都港区元赤坂

出席者 会員30名

内 容 会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を深める。

2. 本部 先師先哲慰霊祭

① 第96回 陰陽道先師先哲慰霊祭

期 日 令和6年10月15日（火）

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂 東京都文京区大塚
仏式・護国寺 本殿（貫首含め15名の僧侶にて読経）

神式・護国寺境内慰霊碑前（相模國一宮・寒川神社 禰宜、権禰宜にて祝詞奏上）

出席者 会員・ご遺族列席者合計50名

内 容 全国より護国寺に集まった会員が先師先哲の方々への慰霊と感謝を捧げ、自らの一年間の行為を省み、会の歴史を学びます。

② 令和6年度「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年10月15日（火）

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺桂昌殿 東京都文京区大塚

内 容 入門課程修了者の修了証を授与し、認定鑑定士章貸与者に認定鑑定士章を貸与する。

③ 先師先哲慰霊祭時講演会

期 日 令和6年10月15日(火)
場 所 真言宗豊山派大本山護国寺大本堂・桂昌殿 東京都文京区大塚
講 師 未定
演 題 未定
出 席 者 会員50名
内 容 今年は護国寺のご住職に講演会を担当して頂きます。

④ 先師先哲慰霊祭後の懇親会

期 日 令和6年10月15日(火)
場 所 未定
出 席 者 会員25名
内 容 法事の精進おとしにあたるのもので、先師先哲の慰霊と感謝を捧げると共に、会員がその志を受け継ぐための再確認の機会とする。

3. 本部 シンポジウム

第11回シンポジウム

期 日 令和6年7月21日(日)
場 所 東京都内中規模貸し会議室
講 師 梅垣友一郎先生(ミツワ梅垣薬局 代表取締役社長・薬剤師
・一般社団法人日本薬局共励会会員)
演 題 「易学と養生 ～漢方に学ぶ相術としての望診法と鑑定に活かす養生指導～」
出 席 者 会員60名・一般他20名 合計80名(オンライン受講含む)
内 容 運勢の巡り合わせに応じて人生をよりよく切り拓いていく易学と、季節や体調の変化に応じて健康をよりよく保つ養生の思想は通じるものがあります。その中でも、漢方には「望診」という観察による診察法があり、顔色、姿勢、体格、歩き方などから健康状態を推しはかります。易学でいえば、これもまた相術と言えるのではないのでしょうか。100年続く漢方薬局の4代目、梅垣友一郎先生より漢方の知恵を学び、易学の地平を広げましょう。

4. 本部 焼納祭

第17回認定鑑定士章焼納奉告祭

期 日 令和6年11月13日(水)
場 所 相模國一宮・寒川神社拝殿 神奈川県相模原市宮山
対 象 者 認定鑑定士章返納会員
出 席 者 会員(理事含む)10名
内 容 会員の逝去、退会、雅号変更等により返却された認定鑑定士章(木札)に対し、感謝を込めてお焚き上げを行っています。このように役目を終えた認定鑑定士章は、役員や会員の列席のもと寒川神社拝殿に於いて、認定鑑定士章焼納奉告祭として執り行っています。

5. 本部 勉強会

易学関連業界研修会

期 日 令和6年4月16日(火)
場 所 衆議院第一議員会館 東京都千代田区永田町
講 師 消費者庁消費者政策課
演 題 「改正消費者契約法 現在の諸問題について(靈感商法・占サイト等)」
出 席 者 占術団体の役員と当会の役員合計30名
内 容 消費者庁から職員と、消費者庁(経済産業省)と関係した国会議員を招聘し、現在の日本社会における消費者問題について学び、占術団体との連携を深めるため。

2. 支部報告会・研修会・講演会・講習会等の開催

各支部では、研修会・講演会・連続講座・講習会等を企画・運営し、会員の知識や人格向上を図ります。これらの活動は、易学とそれに関わる学問の価値の啓発や、公益法人の鑑定士に相応しい易学に基づく指導力の向上も目的とします。研修会等の後に行われる懇親会は会員相互の知識と情報の交換、参加者の交流を目的とします。

1. 北海道支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月21日(日) 13時30分～16時30分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 松本哲生先生
演 題 神仏の祀り方・墓相
出 席 者 会員23名・一般他7名 合計30名(オンライン受講含む)
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。先祖を大切にす
る事と、墓じまいは正反対の行動であります。先祖は家系を繋ぐための努力を怠らないが
故に、いま私達が生きています。改めて先祖と子孫の関係を考えてみましょう。

② 秋季研修会

期 日 令和6年9月8日(日) 14時00分～16時00分
場 所 札幌エルプラザ 北海道札幌市北区
講 師 仁科朱陽先生
演 題 1.一桁霊数 幼年期、2.周易 成卦主について
出 席 者 会員23名・一般他7名 合計30名(オンライン受講含む)
内 容 前回説明を残した幼年期の出し方・相性の見方の講義を30分程度。残りの時間を本題と
して、周易の初級編に掲載してある成卦主について考え方により違いが出てしまう事を私
が研究したものと発表します。

2. 東京支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月15日(月) 13時30分～16時30分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 出口清明先生
演 題 手型学の世界～西洋手相学と心理学研究からの考察～
出 席 者 会員35名・友の会3名・一般他2名 合計40名(オンライン受講含む)
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。近代の手相家と
して有名なフランスのダルパンティニはナポレオン軍の士官で《手の科学》(1857)を著
し「手型学(カイログノミー)」を唱えた。このように手相には手掌の線条と運勢を関連
づける「掌線学(カイロマンシー)」とは異なる世界がある。また、手指の発達と個人の
性格に関する研究は近年活発に行われており、生理学、心理学の分野からも研究が進んで
いて、東京大学でも研究が行われている。性格や相性、職業選択などの実占鑑定に役立つ
かたちで、これらの手型学の世界を紹介する。

② 秋季研修会バス日帰り旅行

期 日 令和6年10月下旬～11月初旬(日にち未定)
場 所 日光東照宮 栃木県日光市山内
講 師 未定
演 題 未定
出 席 者 会員20名 合計20名
内 容 日易連の前身である大日本陰陽会の第一回易道大会(昭和3年)は増上寺(浄土宗)の裏
にある浄土宗の東京拠点芝公園明照会館で行われた。増上寺といえば徳川家康の葬儀を行
なった寺である。また、陰陽道先師留魂碑のある護国寺は5代将軍綱吉が創建した祈願寺
である。さらに新春研修会で再び縁した神田明神は関ヶ原の合戦に先立ち家康が戦勝祈願
をしたとされる神社であった。このように、当会は何かと徳川家ゆかりの寺社と縁が深い。
そこで江戸の風水の要所であり、関東の世界遺産である日光東照宮へ日易連の見えざる縁
を訪ねるツアーを企画した。

③ 冬季研修会

期 日 令和6年12月(日にち未定) 13時30分～16時00分
場 所 としま産業振興プラザ・イケビズ 東京都豊島区西池袋
講 師 羽田昌仙先生
演 題 実占における手相鑑定の要点
出 席 者 会員35名・友の会3名・一般他2名 合計40名(オンライン受講含む)

内 容 日易連の手相検定のテキストを監修し、手相鑑定の実占を長年にわたってやってこられた羽田昌仙先生は東京支部随一の手相鑑定のプロフェッショナルである。その羽田先生より、世間一般の書籍や巷の講座では学べないような、実占を続けてきた中で感得されてきた手相鑑定におけるエッセンスをご披露いただく。また、手相鑑定を身に付けたい・レベルアップしたい会員の質問を受け付け、質疑応答の時間も設ける。

④ 新春研修会

期 日 令和7年2月4日(火) 13時30分～16時30分
場 所 神田神社(神田明神) 東京都千代田区外神田
講 師 未定
演 題 未定
出 席 者 会員35名・友の会3名・一般他2名 合計40名(オンライン受講含む)
内 容 令和7年の立春は2月3日(2月4日が立春ではないのは41年ぶり、前回は1984年で2月5日)だが、その日は神田明神で毎年節分会を行なっており、新春研修会は2月4日に行う。昨年に引き続き、多くの会員の皆様が新年に集う場として新春研修会を企画する。

⑤ 東京支部勉強会

期 日 令和6年4月より随時開催
場 所 都内公共施設またはオンライン(ZOOM)
講 師 東京支部理事
演 題 易学入門、気学入門、手相入門ほか
出 席 者 最小催行人数2名(オンライン受講含む)
内 容 日易連が公益法人となって以降、新入会員の中には、特定の師匠の元で占術を学んできた会員もいれば、会に入ってから色々と学ぼうと思っている会員もおり、その数が増えてきている。また、会への問い合わせとして「易学を学びたい」という声も少なくない。318号室での勉強会が廃止された代わりに、理事の先生らによる新入会員向けの少人数・短期間(1科目半年)での勉強会を実施する。本勉強会の目的は、新入会員が入門課程修了および認定鑑定士章貸与までの期間に、会の中で易学の勉強を深める機会を提供することである。

3. 中部支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年6月8日(土) 14時30分～16時30分
場 所 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) 1310号 愛知県名古屋市市中村区名駅
講 師 マダム飛龍先生
演 題 周易～重卦の実占方法～
出 席 者 会員27名・一般他3名 合計30名(オンライン受講含む)
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。周易の基本となる五行思想と八卦の事物事象を学ぶことを目的とします。八卦の組み合わせから成る大成卦の中でも、重卦について詳しく説明していただきます。重卦を得たとき、どのような判断をするべきなのか、実占に基づく例題を交えながら読み解き方を教えていただきます。八卦の基本は易だけではなく、他の占術にも大いに役立つ内容です。

② 秋季研修会

期 日 令和6年11月9日(土)
場 所 ウィンクあいち(愛知県産業労働センター) 1310号 愛知県名古屋市市中村区名駅
講 師 松本哲生先生
演 題 干支九星～四盤鑑定実占法～
出 席 者 会員27名・一般他3名 合計30名(オンライン受講含む)
内 容 九星の年盤・月盤・日盤・時盤の四盤を用いて四盤鑑定法を学ぶことを目的とします。四盤は九星だけではなく、干支を合わせて読み解くことで、より深い判断ができる干支九星の占断方法を教えていただきます。干支九星の基本だけではなく鑑定実占から占例を幾つか取り上げていただき、干支九星が初めての方にも解りやすく四盤鑑定法を学んでいただきます。

4. 京滋支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月21日（日）
場 所 京都経済センター（予定） 京都府京都市下京区函谷鉾町
講 師 中島学先生（五行推命学研究会 副会長）
演 題 四柱推命に於ける五行の活用～安田式五行図による五行活断法～
出 席 者 会員25名・一般他5名 合計30名（オンライン受講含む）
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。研修会では五行推命学研究会 副会長の中島学先生より「四柱推命に於ける五行の活用～安田式五行図による五行活断法～」というテーマと副題でお話しいただける予定。

② 令和6年度鑑定会

期 日 令和6年4月28日（日）
場 所 古川町商店街
講 師 参加鑑定士4～8名（予定）
演 題 日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出 席 者
内 容 会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

③ 令和6年度講習会

期 日 令和6年5月～令和7年2月まで、3カ月に1回予定
場 所 京滋支部
講 師 京滋支部会員
演 題 占術について
出 席 者 会員10名 合計10名
内 容 当支部会員のための講習会を3カ月に1回開催予定。日本易学連合会の会員としての技量の向上を図る目的で実施。

④ 令和6年度鑑定会

期 日 令和6年6月16日（日）
場 所 ゼスト御池
講 師 参加鑑定士3～4名（予定）
演 題 日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出 席 者
内 容 会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

⑤ 秋季研修会

期 日 令和6年10月27日（日）
場 所 京都経済センター 京都府京都市下京区函谷鉾町
講 師 中島玄創先生
演 題 タロット PATT II
出 席 者 会員25名・一般他5名 合計30名（オンライン受講含む）
内 容 昨年のタロット入門編に続く初級編。

⑥ 令和6年度鑑定会

期 日 令和6年11月予定
場 所 古川町商店街
講 師 参加鑑定士4～8名（予定）
演 題 日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出 席 者
内 容 会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

⑦ 令和6年度鑑定会

期 日 令和7年2月16日（日）
場 所 ゼスト御池
講 師 参加鑑定士3～4名（予定）

演 題 日本易学連合会 京滋支部による鑑定会
出席者
内 容 会員の鑑定経験を積むため鑑定会を開催。

5. 近畿支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年4月14日(日) 13時00分～16時00分
場 所 国民会館 大阪府大阪市中央区大手前
講 師 中東弘先生(河内国一宮枚岡神社宮司)
演 題 鎮守の杜 百話 先人の知恵に学ぶ
出席者 会員40名・一般他20名 合計60名(オンライン受講含む)
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。中東弘氏は令和4年神職身分の最高位、特級を授与されました。又、当会70周年記念誌にお言葉を掲載させていただきました。太古の歴史を有する鎮守の杜を通じて、先人の山のようにある知恵の一端を学び、行き詰まった世の中を美しい日本を守るために、今私たちがやるべき事を教えていただきます。

② 秋季研修会

期 日 令和6年9月22日(日) 13時30分～16時00分
場 所 国民会館 大阪府大阪市中央区大手前
講 師 梅垣友一郎先生(ミツワ梅垣薬局 代表取締役社長・薬剤師)
演 題 「易学と養生 ～漢方に学ぶ相術としての望診法と鑑定に活かす養生指導～」
出席者 会員30名・一般他10名 合計40名(オンライン受講含む)
内 容 五術の中の相と医を学び健康をより良く保つ養生法を教えていただきます。顔色姿勢体格歩き方から健康状態を推察出来ればと考えます。

③ ボランティア鑑定会「大阪聴力障害者協会文化祭」

期 日 令和6年10月20日(日) 11時00分～15時00分
場 所 大阪長居障害者スポーツセンター 大阪府大阪市東住吉区長居公園
主 催 公益社団法人聴力障害者協会
出席者 鑑定士5名・世話役2名 合計7名
内 容 鑑定料1人15分(手話通訳含む)500円。2001年からスタートしましたボランティア鑑定会。今年23年目を迎えます。台風やコロナで中止もありましたが、毎年多くの方が手話を通して、ご相談、鑑定士の先生方も皆様の幸せと健康を願いお答えをなさっております。今後も全力投球です。売上(交通費引く)は寄付しております。

④ 近畿支部勉強会

期 日 令和6年4月～第四土曜日 10時00分～11時30分
場 所 大阪市立社会福祉センター 大阪府大阪市天王寺区東高津町
講 師 朱麗華先生
演 題 九星気学、人相など 月1回予定
出席者 会員10名 合計10名
内 容 当会会員からの希望もあり本年も継続。会員減少をなくし易学の知識を高めること。さらなるアップグレードを目指します。入門、認定申請者増加、又一般の方も昨年参加。当会入会を希望されるよう期待しております。

6. 山陽支部

① 報告会・春季研修会

期 日 令和6年5月26日(日)
場 所 ダイワロイネットホテル姫路 兵庫県姫路市駅前町
講 師 仁科朱陽先生
演 題 一桁霊数で簡単に個性を知る
出席者 会員20名・一般他3名 合計23名(オンライン受講含む)
内 容 令和5年度事業報告・決算報告、令和6年度事業計画・予算案等の報告。万年暦が手元になくても生年月日からスピーディーに「一桁霊数」を出し、自分の個性と相手の個性を知り、営業や鑑定時に役立てましょう。

② 秋季研修会

期 日 令和6年11月17日(日)
場 所 とおり町交流館 広島県福山市笠岡町
講 師 松村佳扇先生
演 題 天運を知る裏気学の世界
出 席 者 会員20名・一般他2名 合計22名(オンライン受講含む)
内 容 生年月日と姓名の数字から破戒命数を知る事で個人の天運を導き出し、運命改善の方法を探る

3. 出版事業部

① 「開運実占手帳」領布

期 日 令和6年8月販売開始予定
内 容 第16回目になる当会監修の手帳領布は、より使いやすく見やすくする工夫を重ね、令和7年度版も作成いたします。鑑定に必要な易学の基礎知識を網羅した手帳。令和7年度版暦・九星別年運・干支九星年月盤・周易(易経)・断易(五行易)・気学(方位学)・四柱推命・算命学・姓名判断・奇門遁甲・家相・人相・手相・納音の運勢・西洋占星術・タロット等。

② 寒川神社発行「さがみ暦」

期 日 令和6年6月までに作成
内 容 当会と関係の深い、相模國一宮・寒川神社が発行する「さがみ暦」の中の運勢欄を担当することにより、易学で使用する学術により導き出される運勢を、寒川神社の「さがみ暦」を通して広く社会に知ってもらおう事の一端を担うものです。

③ 「定年時代」運勢欄担当

期 日 令和6年1月号からスタート
内 容 朝日新聞の折り込みに月2回届く、アクティブシニアの応援誌「定年時代」に毎月運勢を朱麗華先生が執筆。本部からのご依頼で令和6年1月号からスタート。関東方面(東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城)で読者も多く、当会のPRになると期待しております。

4. 鑑定事業部

① 認定鑑定士取得者による鑑定

期 日 随時
場 所 日易連317号室
出 席 者 日易連認定鑑定士
内 容 鑑定希望の申し込みに応じて、本会の認定鑑定士取得者により、日易連317号室や電話等にて鑑定する。出張の要望がある場合は、依頼者と協議の上、実費等を別途申し受ける。

② 認定鑑定士取得者による鑑定会

期 日 未定
場 所 東京・大阪・京都
出 席 者 認定鑑定士15名
内 容 当会の認定鑑定士取得者が東西で鑑定事業を行う。学術に基づくアドバイスを行うことで、人心の安定、当会の認知度向上に役立つことを目的とする。

③ ボランティア鑑定会「開所20周年記念イベント」

期 日 令和6年4月29日(月・祝)
場 所 埼玉県聴覚障害者情報センター 埼玉県さいたま市浦和区
主 催 一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会
出 席 者 日易連認定鑑定士と会員 10名参加予定
内 容 聴覚障害者の方々に対し、手話通訳を交えてのボランティア鑑定会を実施する。

④ ボランティア鑑定会「ふれあい耳まつり」

期 日 令和7年2月下旬～3月初旬ころ
場 所 江戸川区東部区民館 東京都江戸川区中央
主 催 一般社団法人江戸川聴覚障害支援センター 江戸川ろう者協会
出 席 者 日易連認定鑑定士と会員 10名参加予定
内 容 聴覚障害者の方々に対し、手話通訳を交えてのボランティア鑑定会を実施する。

- ⑤ ボランティア鑑定会 「耳の日記念文化祭」
期 日 令和7年2月下旬～3月初旬ころ（土日2日間開催予定）
場 所 東京都障害者福祉会館 東京都港区芝
主 催 公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟
出 席 者 日易連認定鑑定士と会員 10名参加予定
内 容 聴覚障害者の方々に対し、手話通訳を交えてのボランティア鑑定会を実施する。

5. 検定事業部

- ① 周易検定試験
期 日 令和6年11月3日（日）
場 所 東京会場・・・都内貸会議室 場所未定
大阪会場・・・国民会館小ホール 大阪府大阪市中央区大手前
出 席 者 会員20名・一般10名 合計30名
内 容 周易初級の検定試験を東西の2会場にて実施いたします。易学を社会に普及するため、周易本を書店にて販売、検定試験案内等も配布し、認知度及び収益の向上を図ります。
- ② 周易検定試験受験者の為の講習会
期 日 令和6年10月6日（日）
場 所 東京会場・・・日易連317号室
大阪会場・・・国民会館小ホール 大阪府大阪市中央区大手前
出 席 者 会員20名・一般10名 合計30名
内 容 当会の周易初級テキストを主とした内容で、周易検定試験のための勉強会を東西の2会場にて実施。知識向上と試験合格のために分かりやすく解説することを目的とします。

6. 総務部

占術団体との交流

占術団体として影響力のある組織、日本占術協会と東洋運勢学会との交流を深めることは、当会及び日本社会にとって意義あることと考え、それぞれ年1回程度の交流会を実施する。

- ① 占術団体との交流 日本占術協会 懇親会
期 日 令和6年10月予定（日）
場 所 北とぴあ 東京都北区王子
出 席 者 当会より理事5名出席予定
内 容 占術団体との交流のため。
- ② 占術団体との交流 東洋運勢学会 懇親会
期 日 令和6年12月予定
場 所 未定
出 席 者 当会より理事5名出席予定
内 容 占術団体との交流のため。

7. 機関誌部

会員・友の会会員・他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部及び支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事などを掲載します。「日本易道タイムス増刊号」の記事選定・校正・発刊業務を行います。

- ① 「日本易道タイムス」
期 日 令和6年4月～令和7年3月（奇数月に発刊）

内 容 奇数月（隔月）に会員・友の会会員、他会関係者などに「日本易道タイムス」を送付します。本部および支部からのお知らせ、研修会予定、報告書、月運、会員からの記事などを掲載します。月運執筆者は5月号より北海道支部、芦原一人先生から近畿支部、辻田秀零先生に交代する予定です。

② 「日本易道タイムス増刊号」（年1回）

期 日 令和6年4月～令和7年3月（年1回発刊）

場 所 原書房・鴨書店・中尾書店（販売） 国立国会図書館（寄贈）

内 容 当会が主催する大学でのシンポジウムや研修会・講演会（大学教授・専門家など）での講義内容を編集し、小冊子として発行する。販売は原書房・鴨書店・中尾書店。国立国会図書館に寄贈。当会の認知度向上と易学・観相学を中心に学術化を推進し社会に普及する。

8. 組織部

会の運営がスムーズに運ぶよう、本部と各理事・支部長・担当者等の連絡や調整を行います。また、入退会希望者の書類受付・審査・理事会承認等の手続き全般に関する事を行います。

9. 倫理部

規則と規律の中にこそ和と輪ができ、社会の一員として責任ある行動を取り、正直で恥じることなく社会に貢献することです。当会に所属する会員が倫理規程に違反する時は、会則に従って審議され処分を受けることとなります。倫理規程の制定目的は会員の倫理規範の向上にあります。

- ① ホームページ毎月の更新業務及び各欄の見直し、修正など
- ② 各支部会員のHP、名刺など、倫理規程に照らし調査
- ③ インターネット広告掲載規制と倫理懲戒規定の見直し
- ④ 新ホームページ・表示と項目の見直し・管理

10. 認定鑑定士部

当会には「入門課程修了証」と「認定鑑定士章」という資格を認定する制度があり、会員はそれぞれに質の向上を計り、それを目指しています。資格の取得に際しては試験や論文提出の義務があり、それを満たした会員に「入門課程修了証」は授与、「認定鑑定士章」は貸与の決まりがあります。様々な理由で退会した時は、「認定鑑定士章」は返却されなければなりません。返却された「認定鑑定士章」は寒川神社で焼納奉告祭としてお焚き上げを行っています。また、木札と称されている「認定鑑定士章」は、昭和40年頃は文部省許可と記された経緯があります。

1. 本部「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年5月13日（月）

場 所 明治記念館 丹頂の間 東京都港区元赤坂

内 容 入門課程修了証授与者 3名 認定鑑定士章貸与者 2名 計5名

*試験日は東西共に3月16日（土）

2. 本部「認定鑑定士章」貸与式 及び「入門課程修了証」授与式

期 日 令和6年10月15日（火）

場 所 真言宗豊山派大本山護国寺桂昌殿 東京都文京区大塚

内 容 入門課程修了証授与者 7名 認定鑑定士章貸与者 5名 計12名

*試験日は東西ともに8月17日（土）

以上